



NEWS RELEASE

2024年10月23日

会社名 北浜キャピタルパートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 前田 健晴
(コード番号:2134 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理本部 総務部長 増田 智
(TEL. 06-6226-7581)
URL <https://kitahamabank.co.jp>

ハイドレクシアグループと日本の水素市場への参入について

当社は本日、当社が51%を出資し、再生エネルギー電力およびデータセンターの開発を手掛ける北浜GRF株式会社(以下「KGC」)を通じて、世界をリードする水素ソリューションプロバイダーであるHydrexia Holding Limited(ハイドレクシアホールディングリミテッド。以下「ハイドレクシア社」)の完全子会社であるハイドレクシアシンガポールPTE LTDと、両社が日本の水素市場を共同で開発するための覚書(以下「MOU」)を締結したことをお知らせします。

当該MOUでは、ハイドレクシア社とKGCが、日本における水素アプリケーションのサプライチェーンの開発を両社が協力して取り組みます。ハイドレクシア社のバリューチェーン全体にわたるソリューション能力とKGCの地域ビジネスリソースを活用し、両社は段階的なアプローチで幅広い水素事業で協力することを目指します。

計画されているコラボレーションでは、AIの急激な利用増加に伴う電力不足の懸念に対応するため、水素の利用で電力不足解消を目指し、ハイドレクシア社のマグネシウム系固体技術(水素吸蔵合金=圧縮水素ではなく、水素をマグネシウム合金に吸収させ保存・ハンドリングする。)を活用し、日本における水素プラントの設計・建設、水素製造、輸送、貯蔵の開発に共同で取り組むことが求められています。当初は、KGCが企画・開発を進める忍者エナジーデータセンターで稼働する燃料電池への水素供給の実現可能性調査に重点を置きます。水素利用燃料電池で廃熱利用運用することで効率の良い冷水供給導入につながり、電力消費量の削減、ひいてはRe100ユーザー向けの100%脱炭素電源での運用も視野に入ってきます。今回の提携によりKGCは、将来的にデータセンターの電力需要を満たす水素供給体制の構築を目指します。これら独自の電源確保の視点から水素燃料電池の導入により、電力不足の解消だけでなく、CO2排出量削減にも貢献し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

日本市場におけるKGCとのMOUに基づく事業計画は、世界市場で急速に成長しているハイドレクシア社の事業運営に、新たな重要な事業を追加するものです。2024年初頭以来、ハイドレクシア社はマレーシア、インド、オーストラリア、ブラジル、タイに事業を拡大し、事業契約、戦略的パートナーシップ、合併事業を確保しています。

「KGCとのMOUを通じて、この重要な世界の水素市場に参入できたことを嬉しく思います。ハイドレクシアは、水素アプリケーションのサプライチェーンに対するパートナーのニーズに、重要な技術的価値を追加できると確信しています。」と、ハイドレクシアホールディングリミテッドの最



高経営責任者であるアレックス・ファンは述べています。「信頼できるパートナーとして、ハイドレクシア社は、すべての段階を通じてこのチェーンの構築を成功させるために最善を尽くします。」と同氏は付け加えました。

「ハイドレクシア社をパートナーに選んだのは、同社の水素技術の優位性と、実証されたプロジェクト経験に基づいています。」と、KGC の代表取締役である片岡宣秀は述べています。「今後数年間で、計画されている水素事業開発を着実に実現するために、ハイドレクシア社と緊密に協力していくことを楽しみにしています。」と同氏は続けました。

業界全体のバリューチェーン技術ソリューションプロバイダーとして、ハイドレクシア社は、グローバルな顧客のために、業界全体のバリューチェーン技術とソリューションを最大限に活用しています。世界中の顧客から認められ、受け入れられていることは、水素精製、水素輸送と貯蔵、水素充填ステーションにおけるハイドレクシア社の技術とソリューションの優位性と差別化を証明するものです。KGC はこの機会を通じて、ハイドレクシア社との水素燃料の開発にも具体的な足がかりを築くことができます。

なお、本締結による当社の当期（2025年3月期）連結業績に与える影響は軽微ですが、今後の業績に、影響を与えることが判明した場合は、速やかに開示いたします。

【北浜 GRF について】

(1) 名 称	北浜 GRF 株式会社	
(2) 所 在 地	大阪市中央区北浜二丁目 1 番 13 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 片岡宣秀	
(4) 事 業 内 容	発電プラント及び蓄電所に関する事前調査、計画、設計、開発 電気・ガス・バイオマス燃料・温暖化ガス排出権等の売買、媒介 発電事業及び電力の購入、販売 各種コンサルティング業務	
(5) 設 立 年 月 日	2024 年 7 月 26 日	
(6) 大株主及び持株比率	北浜キャピタルパートナーズ株式会社 51% Green Rock Fuel Holdings 株式会社 49%	
(7) 当事者間の関係	資 本 関 係	当社が 51%を出資しております。
	人 的 関 係	当社取締役の前田健晴、平岡佳明、佐藤哲寛、 児玉舟が取締役に就任しております。
	取 引 関 係	事業における必要資金の貸付をする予定です。
	関連当事者への 該当状況	当該会社は、当社の連結子会社となるため、当 社の関連当事者に該当いたします。

【ハイドレクシア社について】

ハイドレクシアホールディングリミテッドは、世界をリードする水素技術ソリューションプロバイダーです。同社は、水素の製造、貯蔵、輸送、最終用途のアプリケーション向けの技術ソリューションの提供を専門としています。確固たる研究開発能力と業界をリードする技術を活用し、ハイドレクシアは、世界の水素業界のバリューチェーン全体にわたる技術とアプリケーションのニーズに効果的に対応することを目指しています。

詳細は <https://www.hydrexia.com/en> を参照。

以上